

まちづくり市民アンケート (令和6年度分・後期基本計画2年目)の集計結果について

～指標の現状値と施策の満足度・重要度を把握するために～

令和7年3月 熊谷市総合政策部企画課



1 調査の趣旨

「第2次熊谷市総合振興計画」の中で設定した、「成果指標」を把握するため、毎年、市民アンケートを行っています。令和6年度（後期基本計画2年目）の結果がまとまったので、報告するものです。

2 調査の概要

- ① 対象者 : 18歳以上の市民から3,000人を抽出
- ② 実施時期 : 令和7年1月～2月
- ③ 実施方法 : 調査表を郵送。回答はがきの返送またはWebによる回答。
- ④ 回収数・率 : 981通、回収率32.7%
(昨年度 : 1,063通、35.4%)

※注1 割合を四捨五入して表示しているため合計が100%にならない項目があります。

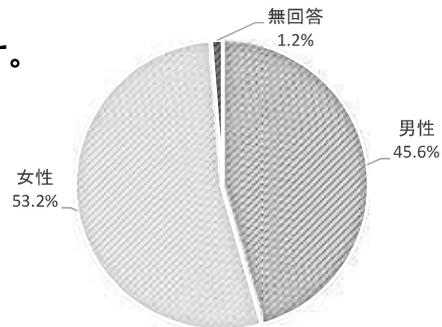
※注2 表の数値及びグラフの単位の記載の無い数値は人数です。

3 アンケート集計結果

I. あなたご自身のことについてうかがいます。

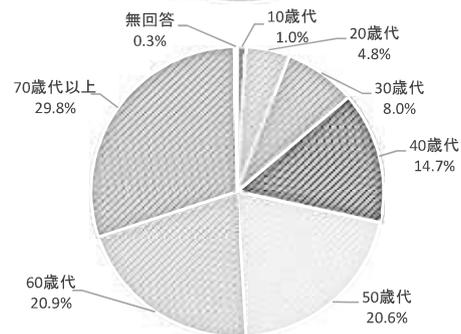
(1)

性別	人数	割合	前年
男性	447	45.6%	46.5%
女性	522	53.2%	53.0%



(2)

年齢	人数	割合	前年
10歳代	10	1.0%	0.8%
20歳代	47	4.8%	4.2%
30歳代	78	8.0%	4.5%
40歳代	144	14.7%	8.7%
50歳代	202	20.6%	16.5%
60歳代	205	20.9%	20.8%
70歳以上	292	29.8%	43.7%



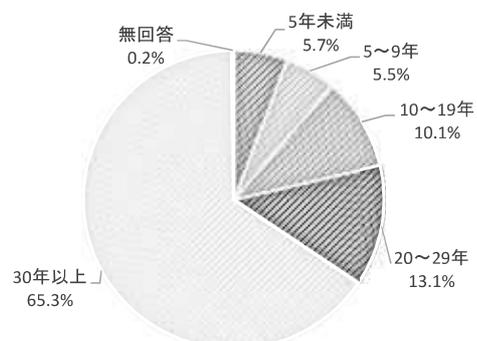
(3)

居住エリア	人数	割合	前年
中央エリア	355	36.2%	43.7%
東部エリア	101	10.3%	6.4%
西部エリア	233	23.8%	17.4%
南部エリア	118	12.0%	13.4%
北部エリア	198	20.2%	18.6%



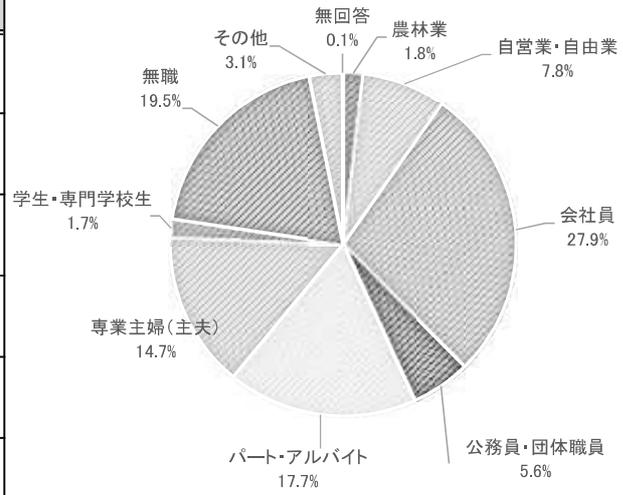
(4)

居住年数	人数	割合	前年
5年未満	56	5.7%	0.7%
5～9年	54	5.5%	0.5%
10～19年	99	10.1%	4.5%
20～29年	129	13.1%	13.9%
30年以上	641	65.3%	79.9%



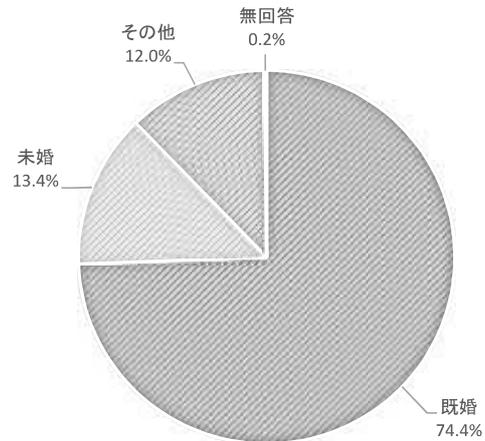
(5)

職業	人数	割合
農林業	18	1.8%
自営業・自由業	77	7.8%
会社員	274	27.9%
公務員・団体職員	55	5.6%
パート・アルバイト	174	17.7%
専業主婦（主夫）	144	14.7%
学生・専門学校生	17	1.7%
無職	191	19.5%
その他	30	3.1%



(6)

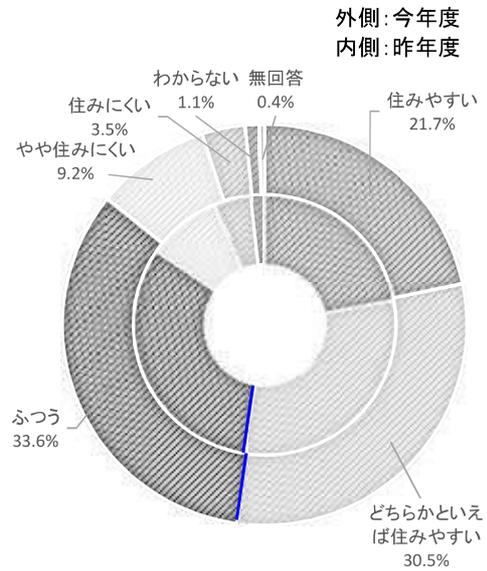
婚姻の有無	人数	割合
既婚	730	74.4%
未婚	131	13.4%
その他	118	12.0%



Ⅱ. 熊谷市での居留意向についてうかがいます。

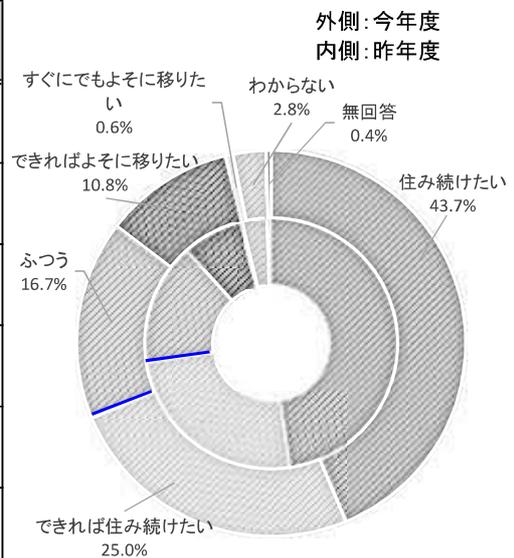
問1 熊谷市の住みごころはいかがですか。1つ選んでください。

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度比較
3	住みやすい	213	21.7%	21.9%	↘
2	どちらかといえば住みやすい	299	30.5%	30.4%	↗
1	ふつう	330	33.6%	31.9%	↗
4	やや住みにくい	90	9.2%	9.1%	↗
5	住みにくい	34	3.5%	4.6%	↘
6	わからない	11	1.1%	1.7%	



問2 熊谷市にこれからも住み続けたいと思いますか。1つ選んでください。

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度比較
1	住み続けたい	429	43.7%	47.7%	↘
2	できれば住み続けたい	245	25.0%	24.9%	↗
3	ふつう	164	16.7%	15.7%	↗
4	できればよそに移りたい	106	10.8%	7.6%	↗
6	すぐにでもよそに移りたい	6	0.6%	0.4%	↗
5	わからない	27	2.8%	3.2%	



よそに移りたいと思う理由は何ですか。
問2-1 (2つまで選択。問2で「できればよそに移りたい」または「すぐにでもよそに移りたい」を選ばれた方のみ)

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 順位	昨年度 比較
1	交通の便が悪いから	61	54.5%	61.2%	1	→
2	医療・福祉施設が少ないから	43	38.4%	37.6%	3	↑
3	生活環境が悪いから	42	37.5%	48.2%	2	↓
4	通勤・通学に不便だから	32	28.6%	20.0%	5	↑
5	自然環境が悪いから	15	13.4%	21.2%	4	↓
6	人間関係がよくないから	14	12.5%	8.2%	8	↑
7	友人・知人・親戚が少ないから	12	10.7%	4.7%	10	↑
8	イメージがよくないから	11	9.8%	7.1%	9	↑
9	スポーツ・文化施設が少ないから	9	8.0%	10.6%	6	↓
9	教育環境が悪いから	9	8.0%	9.4%	7	↓

問3 あなたは熊谷市に愛着を感じますか。1つ選んでください。

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 比較
1	愛着を感じる	366	37.3%	43.7%	↓
2	やや愛着を感じる	422	43.0%	38.0%	↑
3	あまり愛着を感じない	155	15.8%	14.1%	↑
4	愛着を感じない	34	3.5%	3.6%	↓

問4 あなたは熊谷市に誇りを感じますか。1つ選んでください。

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 比較
3	誇りを感じる	173	17.6%	18.3%	↓
1	やや誇りを感じる	360	36.7%	38.8%	↓
2	あまり誇りを感じない	367	37.4%	34.7%	↑
4	誇りを感じない	78	8.0%	7.5%	↑

問5 熊谷市の行政運営に対して特にどのようなことを望みますか。
(3つまで選択。)

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 順位	昨年度 比較
1	必要性の低い事務事業を見直し、新たな行政課題や需要への対応を強化	482	49.1%	50.8%	1	→
2	地域と連携しながら課題解決に取り組むこと	457	46.6%	47.4%	2	→
3	経費を減らすなど改革に努め、自立性の高い財政運営を推進すること	419	42.7%	43.9%	3	→
4	公共施設の統廃合・適正配置・長寿命化の推進	285	29.1%	30.6%	4	→
5	閉庁している日や時間外での行政サービスの見直し	219	22.3%	19.4%	6	↑
6	民間ができるところは積極的に民間に任せること	217	22.1%	24.0%	5	↓
7	職員の育成(窓口でのわかりやすい説明、専門知識の習得など)	165	16.8%	18.9%	7	→
7	I C T (情報通信技術)やA I (人工知能)等を活用した行政運営の効率化	165	16.8%	14.9%	8	↑

Ⅲ. 暮らしの中で気づくことについてうかがいます。
 (肯定(「はい」)の割合が多い順)

順位	設 問	肯定(「はい」)の割合				
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	後期目標値	昨年度比較
1	普段の生活の中で電気・ガス・水道等を節約したり、ごみの分別・減量を行っていますか。	89.4%	91.0%	88.5%	—	↓
2	あなたは、災害時に自分や家族が避難すべき避難場所(近くの小学校等の公共施設)を知っていますか。	87.6%	90.2%	87.7%	—	↓
3	買い物の時にレジ袋をもらわずに、マイバッグを利用していますか。	80.4%	82.9%	83.4%	—	↑
4	熊谷市が太平洋戦争の空襲で被害を受けたことを知っていますか。	84.5%	91.2%	83.2%	85.0%	↓
5	男女が共に参画できる社会である「男女共同参画社会」という言葉を知っていますか。	78.4%	79.8%	77.3%	85.0%	↓
6	「市報くまがや」が読みやすくわかりやすいと思いますか。	71.7%	77.1%	72.6%	80.0%	↓
7	今、自分が健康であると感じますか。	69.3%	67.0%	67.0%	80.0%	→
8	熊谷市では、星がよく見え、空気がきれいだと思いますか。	47.5%	64.3%	64.0%	—	↓
9	熊谷市の水道水のおいしさに満足していますか。	60.1%	67.7%	61.0%	70.0%	↓
9	自宅周辺の緑に満足していますか。	—	—	61.0%	—	—
11	身の周りの緑地や公園に親しみを感じていますか。	59.4%	57.4%	54.6%	65.0%	↓
12	普段の生活の中でお互いの人権を尊重する意識が向上していると思いますか。	44.7%	53.8%	53.9%	60.0%	↑

順位	設 問	肯定（「はい」）の割合				
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	後期目標値	昨年度比較
13	熊谷市が普段の生活の中で子育てがしやすい街だと思いますか。	53.1%	51.4%	50.2%	—	↓
14	街なかや田園風景など、熊谷の景観を美しいと思いますか。	46.7%	45.4%	46.8%	55.0%	↑
15	自転車を利用する機会はありますか。	50.4%	49.1%	46.5%	—	↓
16	通勤、通学、買い物などで使っている生活道路に満足していますか。	43.5%	49.8%	44.8%	55.0%	↓
17	自らスポーツをしたり、スポーツの応援や協力などスポーツ活動にかかわっていますか。	40.6%	43.3%	40.3%	65.0%	↓
18	鉄道や路線バス、ゆうゆうバスなど、熊谷市の公共交通に満足していますか。	41.8%	43.7%	38.1%	55.0%	↓
19	熊谷市消費生活センターを知っていますか。	37.4%	41.6%	34.3%	—	↓
20	市民が直接市政に参加する取組として、審議会等の委員の公募や意見公募手続（パブリックコメント）が行われていることを知っていますか。	25.7%	26.4%	26.8%	—	↑
21	市内道路での自転車の走りやすさに満足していますか。	19.3%	18.4%	18.4%	—	→
22	熊谷市はユニバーサルデザイン（年齢、性別、障害の有無などにかかわらず、全ての人々が利用しやすいように製品や建物などをデザインすること）のまちづくりが進んでいると思いますか。	16.2%	15.4%	14.8%	50.0%	↓
23	熊谷市が「自治基本条例」を制定し、参加と協働のまちづくりを進めていることを知っていますか。	15.6%	12.3%	11.0%	—	↓
24	河川敷などでの清掃活動や希少動植物の保護活動など、自然環境を大切にしている活動に参加していますか。	12.1%	12.7%	10.2%	—	↓
25	市民協働の取組として、協働事業提案制度が行われていることを知っていますか。	10.2%	10.2%	8.9%	—	↓

IV. 施策の満足度と重要度（優先度）についてうかがいます。

【満足度】満足、やや満足、普通、やや不満、不満、のいずれかを選択。

【重要度】重要、やや重要、普通、あまり重要でない、重要でない、のいずれかを選択。

<グラフ上の数値について>

【満足度】左から、満足、やや満足、普通、やや不満、不満の回答数を表示。

【重要度】左から、重要、やや重要、普通、あまり重要でない、重要でないの回答数を表示。

		令和6 年度	令和5 年度	比較		
政策1 スポーツ・観光を通じて魅力を発信するまち						
施策1 スポーツによるまちづくり を推進する	満足度	50.3%	49.8%	↗	226	259 396 49 34
	重要度	61.7%	59.2%	↗	326	255 282 54 25
施策2 スポーツツーリズムを推進 する	満足度	37.2%	36.1%	↗	146	209 497 75 27
	重要度	52.9%	51.3%	↗	267	233 350 68 28
施策3 観光を推進する	満足度	31.3%	29.1%	↗	111	188 431 163 61
	重要度	64.0%	64.4%	↘	361	244 263 61 16
政策2 健康で安全・安心に暮らせるまち						
施策1 防災・危機管理体制を整 え、災害・武力攻撃等に備 える	満足度	25.6%	27.1%	↘	99	145 506 150 52
	重要度	79.4%	82.5%	↘	629	124 181 9 5
施策2 防犯体制を整え、犯罪を抑 制する	満足度	26.5%	33.8%	↘	97	156 445 186 72
	重要度	86.6%	83.4%	↗	686	136 11 10 4
施策3 消費者被害を防止する	満足度	17.6%	22.4%	↘	67	101 661 91 33
	重要度	64.2%	61.4%	↗	408	198 317 14 7
施策4 交通安全を推進する	満足度	25.0%	30.7%	↘	78	161 514 152 50
	重要度	78.0%	75.9%	↗	530	208 192 11 5
施策5 健康づくりを推進する	満足度	31.9%	34.9%	↘	101	203 533 93 22
	重要度	74.7%	72.1%	↗	502	204 221 15 3
施策6 医療体制を充実させる	満足度	23.4%	29.9%	↘	77	146 451 190 91
	重要度	83.0%	82.2%	↗	632	152 146 12 3
施策7 消防力を強化する	満足度	28.4%	31.5%	↘	101	170 619 47 17
	重要度	70.4%	69.7%	↗	467	197 261 11 7

<グラフ上の数値について>

【満足度】左から、満足、やや満足、普通、やや不満、不満の回答数を表示。

【重要度】左から、重要、やや重要、普通、あまり重要でない、重要でないの回答数を表示。

		令和6年度	令和5年度	比較		
政策3 人にやさしい思いやりのあるまち						
施策1 子どもが健やかに成長できる環境をつくる	満足度	27.4%	28.4%	↓	91	170 538 114 38
	重要度	78.3%	72.8%	↑	525	213 189 7 9
施策2 高齢者が暮らしやすい環境をつくる	満足度	22.7%	27.3%	↓	80	136 562 133 42
	重要度	71.4%	72.2%	↓	448	228 228 29 14
施策3 障害者が暮らしやすい環境をつくる	満足度	17.4%	21.6%	↓	72	94 637 99 52
	重要度	68.2%	70.7%	↓	440	205 277 11 13
施策4 地域で支え合い、だれもが安心して生活できる環境をつくる	満足度	17.4%	22.5%	↓	64	102 658 90 41
	重要度	62.2%	63.7%	↓	378	209 311 30 16
政策4 環境にやさしく自然が豊かなまち						
施策1 豊かな自然を保全する	満足度	30.0%	30.4%	↓	103	184 603 49 18
	重要度	55.3%	54.8%	↑	289	233 371 38 13
施策2 生活環境を保全する	満足度	22.9%	24.0%	↓	75	140 622 73 30
	重要度	61.5%	59.1%	↑	313	261 338 17 4
施策3 ごみの発生を抑制し、再利用を促進する	満足度	32.4%	31.5%	↑	124	185 535 81 30
	重要度	71.1%	69.2%	↑	430	238 247 18 6
施策4 地球温暖化対策を推進する	満足度	22.8%	23.2%	↓	89	128 595 101 40
	重要度	67.5%	68.9%	↓	410	225 267 29 10
政策5 人が集い活力ある産業が育つまち						
施策1 元気な農業を創る	満足度	19.0%	18.2%	↑	68	112 599 110 58
	重要度	66.6%	66.3%	↑	397	229 275 35 4
施策2 商工業を元気にする	満足度	18.0%	17.1%	↑	66	104 556 151 69
	重要度	66.5%	66.1%	↑	377	250 288 24 4
施策3 市内企業の支援及び企業誘致を推進する	満足度	14.8%	15.8%	↓	58	82 599 132 76
	重要度	59.6%	63.5%	↓	341	222 338 36 7

<グラフ上の数値について>

【満足度】左から、満足、やや満足、普通、やや不満、不満の回答数を表示。

【重要度】左から、重要、やや重要、普通、あまり重要でない、重要でないの回答数を表示。

		令和6年度	令和5年度	比較		
政策5 人が集い活力ある産業が育つまち						
施策 雇用の創出と安定を図り、 4 就労を支援する	満足度	17.1%	19.3%	↓	58 103	632 106 43
	重要度	64.9%	64.7%	↑	345	266 303 24 4
施策 産学の連携を支援する 5	満足度	13.9%	13.5%	↑	43 88	696 83 31
	重要度	51.5%	50.7%	↑	256	229 406 41 9
政策6 快適で暮らしやすいまち						
施策 安全で快適な魅力あるまち 1 をつくる	満足度	20.5%	22.7%	↓	64 131	534 161 63
	重要度	71.2%	73.7%	↓	436	235 250 12 9
施策 熊谷らしい景観を守り、つ 2 くり、育てる	満足度	17.0%	18.3%	↓	63 98	665 86 34
	重要度	48.6%	47.8%	↑	241	214 426 46 9
施策 機能的で安全な道路を整備 3 する	満足度	20.2%	23.2%	↓	70 121	462 188 105
	重要度	77.4%	75.1%	↑	474	257 192 19 2
施策 利便性の高い公共交通を推 4 進する	満足度	22.4%	23.0%	↓	72 141	458 182 98
	重要度	76.2%	73.3%	↑	457	260 191 27 6
施策 親しみのある魅力的な公園 5 を創出する	満足度	20.4%	20.3%	↑	69 124	591 106 57
	重要度	54.1%	53.2%	↑	274	234 364 54 13
施策 上下水道を整備し、適切な 6 維持管理をする	満足度	27.1%	31.2%	↓	98 158	522 97 71
	重要度	75.9%	73.9%	↑	503	209 208 12 6
政策7 地域に根ざした教育・文化のまち						
施策 学力日本一を目指す（知・ 1 徳・体）	満足度	20.7%	23.5%	↓	66 129	623 89 36
	重要度	58.9%	56.5%	↑	311	242 330 37 19
施策 安全で快適な学校づくりを 2 進める	満足度	21.5%	22.7%	↓	72 131	624 78 41
	重要度	69.1%	66.5%	↑	425	225 271 14 5
施策 魅力ある生涯学習事業を充 3 実させる	満足度	20.4%	21.9%	↓	67 125	635 87 29
	重要度	55.3%	50.9%	↑	283	236 369 45 5

<グラフ上の数値について>

【満足度】左から、満足、やや満足、普通、やや不満、不満の回答数を表示。

【重要度】左から、重要、やや重要、普通、あまり重要でない、重要でないの回答数を表示。

		令和6年度	令和5年度	比較		
政策7 地域に根ざした教育・文化のまち						
施策4 文化芸術活動を支援する	満足度	17.4%	19.4%	↓	62 102	692 59 29
	重要度	42.3%	44.0%	↓	206 189	462 58 19
施策5 学校・家庭・地域が連携して子どもを育てる	満足度	18.5%	23.4%	↓	64 110	642 92 35
	重要度	64.5%	63.3%	↑	360 245	291 31 11
政策8 市民と行政が協働して創る満足度の高いまち						
施策1 市民活動を支援し、協働のまちづくりを推進する	満足度	15.5%	18.7%	↓	60 86	718 47 31
	重要度	43.0%	45.2%	↓	212 190	479 45 9
施策2 非核平和を推進する	満足度	17.1%	17.7%	↓	72 89	708 42 31
	重要度	47.6%	46.1%	↑	284 162	407 55 28
施策3 人権尊重のまちをつくる	満足度	16.8%	20.7%	↓	63 95	714 41 27
	重要度	49.9%	52.1%	↓	275 194	424 30 17
施策4 男女共同参画を推進する	満足度	14.9%	19.0%	↓	56 84	729 46 26
	重要度	46.7%	47.1%	↓	242 195	442 40 16
施策5 国際・国内交流と多文化共生を推進する	満足度	16.0%	17.0%	↓	57 93	718 49 22
	重要度	39.2%	40.7%	↓	184 181	459 78 29
施策6 健全な財政を推進する	満足度	19.7%	19.7%	→	68 117	637 82 36
	重要度	57.7%	56.2%	↑	315 226	346 45 5
施策7 簡素で効率的な組織・機構づくりを推進する	満足度	15.0%	16.5%	↓	55 85	692 77 27
	重要度	52.5%	50.9%	↑	249 243	405 29 11
施策8 わかりやすい市政の情報を発信する	満足度	21.1%	20.2%	↑	66 132	613 93 33
	重要度	60.3%	57.1%	↑	307 257	317 38 16
施策9 次世代のため、公共施設の整理統合を推進する	満足度	16.4%	17.6%	↓	54 100	639 105 39
	重要度	61.8%	59.8%	↑	338 240	318 33 7

V. 市民協働に対する考えについてうかがいます。

問1 あなたは現在、行政（市）と協働して行っている（参加している）活動はありますか。
1つ選んでください。

回答	回答数	割合	昨年度
ある	121	12.5%	17.0%
ない	850	87.5%	83.0%

問1-1 問1で「ない」と回答した理由は何ですか。
（2つまで選択。）

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 順位	昨年度 比較
1	参加する時間がない	368	37.5%	31.4%	1	→
2	参加する方法がわからない	332	33.8%	27.7%	2	→
3	自分の趣味や関心を優先したい	235	24.0%	21.2%	4	↑
4	自治会等の活動で十分と思う	232	23.6%	23.2%	3	↓
5	興味がない	209	21.3%	18.5%	5	→

問2 あなたは「シックプライド」という言葉やその意味を知っていますか。
1つ選んでください。

回答	回答数	割合	昨年度
知っている	36	3.7%	3.8%
聞いたことがある	116	11.9%	12.4%
知らない	824	84.4%	83.8%

問3 あなたは市民と行政が協働してまちづくりを進める上で、何が重要とお考えですか。
（2つまで選択。）

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 順位	昨年度 比較
1	市民の満足度を高めるために、行政は事業や情報提供を積極的に進める	451	46.0%	42.7%	1	→
2	市民が地域のまちづくりのニーズを行政に伝え、行政と地域で情報を共有する	323	32.9%	35.0%	2	→
3	行政が、行政だけ、又は市民だけでは解決できない課題を発掘し、市民に伝える	227	23.1%	25.5%	3	→
4	行政は、地域や市民の多様な価値観を活かせるような場を提供する	222	22.6%	22.2%	5	↑
5	行政は、市民の役割と行政の役割を明確にし、それぞれが必要な役割を果たす	203	20.7%	22.9%	4	↓
6	まちづくりへの市民参画を推進するために、行政が市民への啓発を強化する	199	20.3%	17.3%	6	→
7	市民が自立して解決できるよう、行政は市民への支援を充実する	149	15.2%	15.3%	7	→

問4 あなたが参加できる、又は参加してみたいと思う活動（取組）はありますか。
（2つまで選択。）

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 順位	昨年度 比較
1	子どもの健全育成を図る活動	221	22.5%	18.2%	1	→
2	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	196	20.0%	17.7%	3	↗
3	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	161	16.4%	17.4%	4	↗
4	地域安全活動	156	15.9%	16.8%	5	↗
5	まちづくりの推進を図る活動	148	15.1%	18.1%	2	↘
6	災害救助活動	105	10.7%	11.2%	6	→
7	環境の保全を図る活動	102	10.4%	10.0%	9	↗
8	観光の振興を図る活動	99	10.1%	10.3%	7	↘
9	農業の振興を図る活動	76	7.7%	10.3%	7	↘
10	消費者の保護を図る活動	60	6.1%	5.9%	11	↗
11	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	54	5.5%	6.3%	10	↘
12	経済活動の活性化を図る活動	42	4.3%	4.9%	12	→
13	国際協力の活動	40	4.1%	3.2%	15	↗
14	情報化社会の発展を図る活動	38	3.9%	3.5%	14	→
15	社会教育の推進を図る活動	37	3.8%	3.7%	13	↘
16	人権の擁護又は平和の推進を図る活動	30	3.1%	2.9%	16	→
17	科学技術の振興を図る活動	20	2.0%	1.7%	17	→
18	男女共同参画社会形成促進を図る活動	13	1.3%	1.4%	18	→

VI. 移住やUIJターンの促進、人口減少に対する考え方についてうかがいます。

この10年間で、熊谷市へ移住・UIJターンをされた方にうかがいます。転入する前に本市の情報はどのように得られましたか。
 問1 (2つまで選択。)

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 順位	昨年度 比較
1	特に情報を得なかった	66	33.8%	34.8%	2	↑
2	親戚や友人・知人から情報を得た	52	26.7%	40.0%	1	↓
3	以前から知っていた	44	22.6%	21.7%	3	→
4	不動産業者から情報を得た	33	16.9%	11.3%	4	→
5	市のホームページから情報を得た	31	15.9%	9.6%	6	↑
6	市以外のホームページや情報誌などから情報を得た	15	7.7%	11.3%	4	↓
7	市に直接問い合わせた	2	1.0%	2.6%	7	→

熊谷市へ移住・UIJターンを促し、転入者を増加させるために、どのような取組に力を入れるべきとお考えですか。
 問2 (4つまで選択。)

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 順位	昨年度 比較
1	保育所や認定こども園の整備、ファミリー・サポートなど働きながら子育てできる環境の整備	553	56.4%	52.5%	1	→
2	介護や福祉制度の充実など高齢者も安心して暮らすための取組	368	37.5%	43.6%	2	→
3	仕事に関する情報サイトの設置	365	37.2%	31.8%	3	→
4	暮らしに関する情報サイトの設置	349	35.6%	30.9%	4	→
5	空き家・空き部屋等の居住に関する情報サイトの設置	280	28.5%	24.7%	5	→
6	仕事に関する相談窓口の設置	272	27.7%	24.2%	6	→
7	公営住宅への優先入居など子育て世代への住宅支援	214	21.8%	19.9%	7	→
8	暮らしに関する相談窓口の設置	209	21.3%	19.5%	8	→
9	空き家・空き部屋等の居住に関する相談窓口の設置	168	17.1%	17.3%	9	→
10	移住・UIJターン後の支援体制の充実	164	16.7%	16.8%	10	→
11	移住・UIJターンに向けた試験的な居住体験の提供	105	10.7%	10.3%	11	→
12	都会での移住・UIJターンに関する説明会・相談会の開催	77	7.8%	8.0%	12	→
13	インターンシップや就業体験への支援	68	6.9%	6.0%	13	→
14	郷土愛を育む取組	58	5.9%	6.0%	13	↓

問3 人口減少に歯止めをかけ、熊谷市の持続的な発展を目指すためには、どのような取組が必要だとお考えですか。
(2つまで選択。)

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 順位	昨年度 比較
1	結婚・出産・子育てを支援し、安心して子どもを産み育てるための取組	613	62.5%	61.4%	1	→
2	産業を振興し、雇用の創出を図る取組	437	44.5%	50.2%	2	→
3	介護や福祉制度の充実など、高齢者も安心して暮らすための取組	333	33.9%	37.9%	3	→
4	空き家活用や住宅整備等による移住や定住を促進する取組	238	24.3%	24.5%	4	→
5	地震や土砂災害等の防災対策による安全に暮らすための取組	105	10.7%	11.4%	5	→
6	子どもへの教育等を通じて、郷土愛を育む取組	103	10.5%	9.7%	6	→

VII. 地域経済の活性化に対する具体的な対策についてうかがいます。

問1 地域経済の活性化に向けて、どのような取組に力を入れるべきとお考えですか。
(3つまで選択。)

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 順位	昨年度 比較
1	若い世代の正規雇用など経済的な安定化	380	38.7%	45.5%	1	→
2	大型商業施設の誘致	357	36.4%	37.8%	3	↗
3	企業の誘致	344	35.1%	40.4%	2	↘
4	にぎわいのある商店街づくり	273	27.8%	31.0%	4	→
5	若者の就職活動の支援	254	25.9%	25.3%	6	↗
6	高齢者も副業的にできる手軽な作業や仕事の創出	245	25.0%	26.9%	5	↘
7	農家と、道の駅や農産物直売所との連携強化	147	15.0%	14.1%	7	→
8	スポーツ大会の誘致等を通じた交流人口・関係人口の増加	124	12.6%	14.1%	7	↘
9	地産地消の推進	116	11.8%	11.2%	10	↗
10	安全で付加価値の高い農産物の生産と特産品の開発・PR	112	11.4%	13.1%	9	↘
11	地域の農産物を活用した6次産業化やブランド化の推進	80	8.2%	10.0%	11	→
12	地域資源を活用した観光やアグリツーリズム（農業体験・滞在型観光）等の促進	72	7.3%	9.1%	12	→
12	起業の支援	72	7.3%	7.8%	13	↗
14	住宅団地等の開発	68	6.9%	7.7%	14	→
15	ベンチャー企業への支援	40	4.1%	5.4%	15	→

Ⅷ. 本市の宝についてうかがいます。

問1 熊谷の宝として全国に発信できると考えるものはありますか。
1つ記入してください。

順位	回答	令和6年度 回答数	令和5年度 回答数
1	うちわ祭、祭り	119	104
2	妻沼聖天山・歓喜院聖天堂	65	82
3	暑い、暑さ、熱さ	39	27
4	ラグビー・ラグビータウン	37	47
5	災害が少ない	31	42
6	熊谷スポーツ文化公園・ラグビー場	27	9
7	五家宝	24	29
8	桜・桜堤	20	26
9	自然環境・景観	15	26
10	熊谷次郎直実	14	19
11	農業・農作物	13	17
11	熊谷花火大会	13	4
13	歴史・史跡・文化財	12	14
14	パナソニック・ワイルドナイツ	10	10
14	新幹線・鉄道	10	14
16	荻野吟子	9	9
17	ムサシトミヨ	8	7
18	荒川・利根川	7	8
19	小麦	6	7
19	スポーツ・スポーツ施設	6	9
19	熊谷寺	6	13
19	熊谷市民	6	—
23	うどん	5	6
23	晴天・快晴	5	6
23	都会と田舎の共存	5	—
26	埴輪・踊る人々	4	—
26	交通利便性	4	—
28	水	3	6
29	ライダー	2	2
29	暑さ対策	2	1
29	雪くま・かき氷	2	—
29	ほたる	2	—
29	八木橋百貨店	2	—
29	梅林堂	2	—
29	熊谷市の子どもたち	2	—